

■ 主要指標の動き ■

8月13日時点(1週間前=8月6日、3か月前=5月13日、6か月前=2月13日、1年前=2009年8月13日) なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

株 価	指標	先週末	騰落率(%)				
			週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	09年末比
日本	先進国(除く日本)注1	3,858.20	▲2.9	▲4.4	2.4	8.8	▲2.0
	新興国注2	1,745.54	▲2.1	▲5.7	3.6	6.0	▲6.5
日本	日経平均株価	9,253.46	▲4.0	▲12.9	▲8.3	▲12.0	▲12.3
	TOPIX(東証株価指数)	831.24	▲3.5	▲12.3	▲6.8	▲14.2	▲8.4
	日経ｼﾞｬｽﾀｯｸ平均	1,181.87	▲2.1	▲9.8	▲1.5	▲4.1	0.4
	東証マザーズ	373.85	▲1.2	▲18.8	▲4.8	▲20.5	▲10.2
米国	NVﾀﾞｲ工業株30種	10,303.15	▲3.3	▲4.4	2.0	9.6	▲1.2
	S&P 500種	1,079.25	▲3.8	▲6.8	0.3	6.6	▲3.2
	ナスダック総合	2,173.48	▲5.0	▲9.2	▲0.5	8.2	▲4.2
欧州	英国 FT100	5,275.44	▲1.1	▲2.9	2.6	10.9	▲2.5
	ドイツ DAX	6,110.41	▲2.4	▲2.3	11.1	13.1	2.6
	フランス CAC40	3,610.91	▲2.8	▲3.2	0.3	2.5	▲8.3
アジア・オセアニア	中国 上海総合	2,606.70	▲1.9	▲3.8	▲13.6	▲17.0	▲20.5
	中国 上海A株	2,731.51	▲2.0	▲3.9	▲13.7	▲17.1	▲20.5
	中国 上海B株	244.52	0.4	9.6	▲2.3	16.9	▲3.1
	香港 ハンセン	21,071.57	▲2.8	3.2	4.0	1.0	▲3.7
	香港 ハンセン中国企業株(H株)	11,641.33	▲4.3	▲0.8	0.9	▲2.2	▲9.0
	香港 ハンセン中国レッドチップ	4,001.40	▲2.5	5.0	▲0.1	▲7.4	▲1.4
	台湾 加権	7,891.58	▲0.9	1.6	6.0	12.2	▲3.6
	韓国 KOSPI	1,746.24	▲2.1	3.0	9.6	11.6	3.8
	シンガポール ST	2,939.97	▲1.8	2.5	6.6	12.5	1.5
	マレーシア FBMKLCI	1,360.15	▲0.0	1.0	8.5	14.7	6.9
	タイ SET	862.16	▲1.5	12.5	23.5	31.5	17.4
	インドネシア ジャカルダ総合	3,053.01	▲0.2	7.2	20.5	27.4	20.5
	フィリピン 総合	3,469.52	▲1.3	4.3	17.6	21.5	13.7
	ベトナム VN	452.73	▲6.2	▲12.8	▲10.7	▲10.1	▲8.5
	インド SENSEX30種	18,167.03	0.1	5.2	12.5	17.1	4.0
豪州 ASX200	4,459.60	▲2.3	▲4.2	▲2.2	0.5	▲8.4	
ニュージーランド NZSX浮動株50	3,015.13	▲1.0	▲5.7	▲2.1	▲3.6	▲6.7	

株 価	指標	先週末	騰落率(%)				
			週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	09年末比
中南米	ブラジル ボブスバ	66,264.43	▲2.7	2.3	0.6	16.2	▲3.4
	メキシコ ボルサ	32,099.75	▲2.5	▲0.8	3.5	14.0	▲0.1
	アルゼンチン メルバル	2,367.98	▲2.4	3.8	4.2	31.9	2.0
東欧	ロシア RTS(米ドル建て)	1,445.37	▲4.3	▲2.1	6.0	37.1	0.1
	ロシア MICEX	1,371.46	▲2.3	▲0.5	5.1	24.6	0.1
	ポーランド ワルシャワWIG	42,167.93	▲2.9	0.6	11.2	17.1	5.5
	ハンガリー ブダペスト証券	22,074.46	▲3.6	▲6.9	6.5	19.2	4.0
	トルコ イスタンブール ナショナル100	58,479.86	▲2.1	0.9	14.5	31.5	10.7
その他	南アフリカ FTSE/JSEアフリカ全株	27,526.23	▲2.7	▲1.8	4.8	10.1	▲0.5
	エジプト CASE30	6,333.14	▲1.2	▲8.4	▲8.7	▲2.4	2.0

株 価	指標	先週末	騰落率(%)*				
			週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	09年末比
債券	日本国債 注3	309.61	0.5	2.6	3.4	4.7	3.2
	先進国(除く日本)国債 注4	293.96	▲0.4	▲2.8	▲2.6	▲8.8	▲7.7
	新興国債券 注5	552.56	1.5	▲0.2	7.4	8.8	3.8
利回り	日本国債10年物	0.99	▲0.07	▲0.33	▲0.35	▲0.43	▲0.31
	米国債10年物	2.67	▲0.15	▲0.86	▲1.02	▲0.93	▲1.17
	ドイツ国債10年物	2.39	▲0.13	▲0.55	▲0.80	▲1.03	▲0.99
商品など	東証REIT(配当込み)	1,260.19	▲2.6	▲6.0	3.5	▲4.8	3.7
	S&PグローバルREIT指数(ヘッジなし・円ベース)	169.09	▲2.3	▲8.3	8.4	11.1	▲1.3
	WTI先物	75.39	▲6.6	1.3	1.7	6.9	▲5.0
	ニューヨーク金先物	1,215.40	0.9	▲1.1	11.5	27.2	10.9
	ニューヨークプラチナ先物	1,526.20	▲2.8	▲12.3	1.0	19.9	4.5
ロイヤルダッチシェルのCRB指数	268.79	▲2.2	1.1	0.3	1.4	▲5.1	
バルチック海運指数	2,468.00	21.6	▲36.9	▲4.0	▲8.1	▲17.9	

* 「利回り」の騰落は、変化率(%)ではなく、利回りの変化幅
 ※ 右表の為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものであり、弊社投資信託の基準価額の算定に用いられるものと大きく異なることがあります。

為替(対円)	先週末	騰落率(%)					
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	09年末比	
北米	米ドル	86.19	0.8	▲7.1	▲4.2	▲9.7	▲7.3
	カナダドル	82.73	▲0.6	▲9.0	▲3.4	▲5.8	▲6.4
欧州	ユーロ	109.93	▲3.2	▲5.5	▲10.4	▲19.4	▲17.5
	英ポンド	134.39	▲1.4	▲0.8	▲4.9	▲15.1	▲10.7
	スイス・フラン	82.01	▲0.4	▲1.2	2.0	▲8.1	▲8.7
	スウェーデン・クローナ	11.57	▲4.2	▲4.8	▲6.8	▲13.3	▲11.0
	アイスランド・クローネ	0.72	▲1.5	1.3	2.9	▲5.7	▲3.1
	ノルウェー・クローネ	13.87	▲3.4	▲7.5	▲8.9	▲12.1	▲13.6
	デンマーク・クローネ	14.75	▲3.2	▲5.6	▲10.5	▲19.5	▲17.6
アジア・オセアニア	中国人民元	12.69	0.5	▲6.6	▲3.7	▲9.1	▲6.9
	香港ドル	11.09	0.7	▲7.0	▲4.2	▲9.9	▲7.6
	台湾ドル	2.70	0.2	▲7.5	▲3.8	▲7.0	▲7.2
	韓国ウォン(100ウォン当たり)	7.25	▲2.0	▲11.4	▲6.6	▲6.2	▲9.6
	シンガポール・ドル	63.23	▲0.4	▲5.7	▲0.8	▲4.5	▲4.5
	マレーシア・リンギ	27.17	0.1	▲6.6	3.6	▲0.0	0.5
	タイ・バーツ	2.70	1.2	▲5.7	▲0.3	▲3.6	▲3.0
	インドネシア・ルピア(100ルピア当たり)	0.96	0.5	▲5.5	▲0.2	0.0	▲2.2
	フィリピン・ペソ	1.90	▲0.2	▲8.0	▲1.8	▲4.7	▲5.7
	ベトナムトン(10,000ドン当たり)	45.19	0.9	▲7.5	▲5.1	▲15.7	▲10.2
中南米	インドルピー	1.84	▲0.5	▲10.4	▲4.9	▲7.1	▲7.8
	オーストラリア・ドル	76.96	▲2.0	▲7.4	▲3.7	▲4.3	▲7.8
	ニュージーランド・ドル	60.83	▲3.0	▲8.2	▲3.1	▲6.1	▲9.5
	ブラジル・レアル	48.65	0.2	▲7.0	0.7	▲7.0	▲8.8
	メキシコ・ペソ	6.77	0.5	▲9.2	▲2.6	▲8.6	▲4.7
東欧	アルゼンチン・ペソ	21.92	0.7	▲8.0	▲6.2	▲11.9	▲10.5
	コロンビア・ペソ(10ペソ当たり)	0.47	▲0.3	▲1.3	1.1	▲1.4	3.1
	ロシア・ルーブル	2.82	▲1.7	▲8.8	▲5.3	▲6.2	▲9.0
	ポーランド・ズロチ	27.46	▲3.6	▲6.7	▲10.0	▲17.0	▲15.1
	ハンガリー・フォリント	0.39	▲3.4	▲7.8	▲13.3	▲22.7	▲20.3
	ルーマニア・レイ	25.97	▲3.0	▲6.5	▲12.6	▲19.8	▲17.5
	ウクライナ・フリヴニャ	10.92	0.8	▲6.7	▲2.2	▲4.5	▲5.5
その他	トルコ・リラ	56.80	▲1.1	▲6.9	▲4.5	▲12.1	▲8.5
	南アフリカ・ランド	11.79	▲0.3	▲4.7	0.9	▲1.0	▲6.2
	エジプト・ポンド	15.13	0.4	▲8.5	▲7.7	▲12.1	▲10.8
	ナイジェリア・ナイラ	0.57	0.7	▲6.8	▲3.6	▲7.1	▲7.9
ガーナ・セディ	60.13	0.8	▲7.9	▲4.4	▲7.3	▲7.4	
ボツワナ・プラ	12.63	▲0.4	▲5.6	▲3.0	▲8.4	▲9.6	

(騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス▲の場合は円高)

注1 先進国(除く日本)株価指数 : MSCI-KOKUSAIインデックス(ヘッジなし・円ベース)
 注2 新興国株価指数 : MSCIエマージング・マーケット・インデックス(米ドルベース)
 ただし、騰落率については、日興アセットマネジメントが円換算して算出
 注3 日本国債指数 : シティグループ日本国債インデックス(円ベース)
 注4 先進国(除く日本)国債指数 : シティグループ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)
 注5 新興国債券指数 : JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(ヘッジなし・米ドルベース)
 ただし、騰落率については、日興アセットマネジメントが円換算して算出

各指数に関する著作権・知的財産権
 その他一切の権利は、当該指数の
 算出元または公表元に帰属します。
 データは過去のものであり、将来の
 運用成果などを約束するものでは
 ありません。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントが世界の経済、金融・資本市場についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する見解は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

先週の主な出来事 (株式市場の反応を○、△、×の順で評価)

日付	市場の反応	国・地域	指標など(コメント)
8月10日(火)	×	中国	<p>輸入と不動産価格の伸びが鈍化</p> <p>7月の貿易統計では、輸出額が1,455億ドルと前月に続いて過去最大を更新した。前年同月比は+38.1%と市場予想(+35.0%)を上回る伸びだった。一方、輸出の先行指標とされる輸入額は+22.7%と市場予想(+30.0%)および前月の伸びを大きく下回った。また、同月の主要70都市の不動産価格は前年同月比+10.3%と3か月連続での伸び率鈍化となった。</p>
	×	米国	<p>景気判断を引き下げ、事実上の金融緩和を決定</p> <p>FRB(連邦準備制度理事会)は景気判断を下方修正し、米国の景気回復ペースが従来の見通しより緩やかになる可能性が高いとの見解を示した。加えて、金融危機以降に買入れた住宅ローン担保証券(MBS)などが満期を迎えた場合に、元本償還金を米国債に再投資することをFOMC(連邦公開市場委員会)で決定し、景気を支える姿勢を鮮明にした。米株式相場は、中国の成長減速懸念などから売りが先行していたが、FRBの事実上の金融緩和を受けて下げ幅を縮めた。しかし、米景気に対する懸念の高まりなどから、11日は世界的に株価が下落した。また、円相場が一時、15年1か月ぶりの高値となる1ドル=84.72円をつけた。</p>
11日(水)	×	日本	<p>機械受注は増加ながら予想を下回る</p> <p>6月の機械受注は、「船舶・電力を除く民需ベース」で前月比+1.6%と2か月ぶりのプラスながら、市場予想(+5.4%)を大きく下回った。なお、4-6月期の受注実績は前期比+0.3%、同時に発表された7-9月期の見通しは+0.8%だった。</p>
	△	中国	<p>物価上昇は加速、その他の指標は伸び率鈍化</p> <p>7月は、食料品の値上りなどを受け、消費者物価指数が前年同月比+3.3%と過去1年9か月で最も高い伸びとなった。一方、鉱工業生産は+13.4%、小売売上高+は17.9%といずれも伸びが鈍化した。また、1-7月累計の都市部固定資産投資は前年同期比+24.9%と前月までの伸びを下回った。鉱工業生産などの伸びの鈍化を受け、景気の過熱抑制を狙った当局の措置が緩和されるとの観測が台頭したことなどから、中国株式相場は上昇した。一方、中国以外では、同国の景気減速懸念が株価を押し下げる要因となった。</p>
12日(木)	△	ロシア	<p>GDP成長率は加速したものの、予想を下回る</p> <p>4-6月期のGDP速報値は前年同期比+5.2%と前四半期の+2.9%から伸びが加速したものの、市場予想(+5.7%)を下回った。</p>
	△	日本	<p>政府・日銀が円高を牽制</p> <p>野田財務相が円高に適切に対応するとの考えを会見で示したほか、白川日銀総裁が円高の国内経済への影響を注視するとの談話を発表した。ただし、円高阻止に向けての具体策は示されなかった。</p>

(右上に続く)

13日(金)	○	ユーロ圏	<p>4-6月期のGDPは4年ぶりの高い伸び</p> <p>4-6月期のGDP速報値は前期比+1.0%と市場予想(+0.7%)を上回り、4年ぶりの高い伸びとなった。ドイツが1990年の東西ドイツ統一以降で最高の成長率となる+2.2%を記録するなど、輸出に強みを持つ国の成長などが牽引した。</p>
	×	米国	<p>小売売上高の伸びは予想を下回る</p> <p>7月の小売売上高速報値は、全体が前月(改定値)比+0.4%、自動車を除いたベースでも+0.2%といずれも3か月ぶりのプラスとなったものの、市場予想(それぞれ、+0.5%、+0.3%)を下回った。一方、8月のシガン大学消費者信頼感指数速報値は前月比+1.8ポイントの69.6と市場予想(69.0)を上回った。なお、7月の消費者物価指数は、全体が前月比+0.3%と4か月ぶりのプラス、食品・エネルギーを除いたコアベースでは+0.1%だった。</p>

今週の主な注目点 (高:注目度大、中:注目度中、低:ご参考)

日付	市場の反応	国・地域	指標など(コメント)
8月16日(月)	高	日本	<p>4-6月期のGDP速報</p> <p>1-3月期の改定値は前期比年率換算+5.0%と前四半期の伸びを0.4ポイント上回る高成長だった。4-6月期の市場予想は+2.3%と減速が見込まれている。</p>
	中	米国	<p>8月のニューヨーク連銀製造業景気指数</p> <p>7月は前月比▲14.49ポイントの5.08と大きく低下した。8月の市場予想は8.30と反発が見込まれている。なお、同指数はゼロが景気判断の境目を示す。</p>
17日(火)	高	米国	<p>7月の住宅着工件数</p> <p>6月は、住宅着工件数が前月比▲5.0%の年率換算54.9万戸と2か月連続の減少、先行指標となる建設許可件数の改定値は+1.6%の58.3万戸と3か月ぶりの増加だった。7月の市場予想はそれぞれ、56.0万戸、57.9万戸と、増減まちまちの見通しとなっている。</p>
	高		<p>7月の鉱工業生産</p> <p>6月は鉱工業生産指数が前月比+0.1%、設備稼働率は横ばいの74.1%だった。7月の市場予想はそれぞれ、+0.5%、74.5%となっている。</p>
19日(木)	中	米国	<p>8月のフィデリティ連銀景気指数</p> <p>7月は前月比▲2.9ポイントの5.1と2か月連続の低下となった。8月の市場予想は7.0と反発が見込まれている。なお、同指数はゼロが景気判断の境目を示す。</p>

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)



日興AM
ファンドアカデミー
とは？

投資信託を「つくる」会社、日興アセットマネジメントが2008年にスタートした、投資教育のプラットフォーム。
「すべての投資信託に共通する大切なこと」をテーマに、より深い理解と納得のもと購入していただくための活動を展開しています。

当資料は、日興アセットマネジメントが世界の経済、金融・資本市場についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する見解は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

日興アセットマネジメント